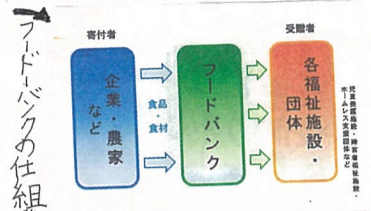




食エコ新聞

発行日 2018年10月8日 発行所



10月8日、またはフードバンクは、りメッセで行われた食エコフェアにたエコフェアに行き、食エコフェアにきました。その中、食品ロスを取り、ちばの高橋さんに話を聞きました。

フードバンクをリポート

本来食べられるはずなのに、はいきされる食品ロスは年間約50000トンにもなっています。

私達の家で余った食品を回収して、私達の協賛先へ提供してあげたいです。



レミコンテストも開催、11月の予定、フードバンクの活動も盛りだくさんです。

フードバンクの活動をみなさんに知ってほしいです。

八千代市 小学4年生

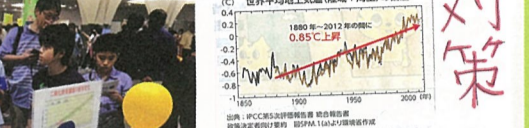


地球環境新聞

2018年(平成30年) 10月8日 曜日

植物からエコ容器
ポテトの皮を再利用して作るエコ容器。ポテトの皮を乾燥させて、油で揚げると、軽くて丈夫な容器になります。

地球温暖化対策
地球温暖化は、大気中の温室効果ガスが増えることで起こります。削減するためには、省エネや再生エネルギーの利用が重要です。



ガス管再利用
廃れたガス管を再利用して、エコな商品を開発しています。

吐く息のCO2濃度は?
人間の吐く息には約4.2%のCO2が含まれています。これは、大気中のCO2濃度(約0.04%)の約100倍です。

編集後記
今回の新聞は、みなさんの協力のおかげで、楽しく作成することができました。次回は、もっともっとエコなアイデアを募集します。

バックミラーカメラ
車のバックミラーにカメラを取り付け、運転中の様子を確認できる便利なデバイスです。



船橋市 小学4年生

身近に防災体験
地震や火災などの災害に備えるために、学校や地域で防災体験を行っています。

青年海外協力隊の活躍
日本の若者が海外でボランティア活動を行い、国際貢献に力を尽くしています。

BOSAI KIDS

災害に負けないガス管
地震や火災の際にガス管が破裂しないように、保護管を取り付けることが重要です。

生活に大切な水
水は私たちの生活に欠かせない資源です。節水や水の浄化に取り組むことが大切です。



八千代市 小学6年生

山崎パン あまり物で商品開発

山崎パンは、パンの耳や余ったパン粉を再利用して、新しい商品を開発しています。これにより、廃棄物を減らし、環境に優しい取り組みを行っています。

外来種を減らす
外来種は在来種を駆逐し、生態系を破壊する恐れがあります。適切な管理と駆除が必要です。

八千代市では、外来種対策として、市民参加型の活動を行っています。みなさんの協力をお願いします。

船橋市 小学5年生